

山柔協第29-314号

平成29年4月27日

各市柔道協会等団体の長 様
各チームの長 様

一般社団法人山口県柔道協会

会 長 吉 岡 剛

(会長印を省略しています)

「柔道事故ゼロ運動」の実施について

「柔道重大事故根絶月間：4月29日～5月31日」

当協会の事業については、平素から格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記について公益財団法人全日本柔道連盟から添付のとおり通知がありました。

この運動は、5月から8月にかけて多発する頭部外傷、夏季の熱中症、頰椎の事故などを未然に防ぎ、安全で安心な柔道を実現することを目的とされています。

つきましては、「柔道事故ゼロ運動」について、各大会や講習会での周知や、各指導者への周知していただき、柔道事故の根絶に努めるようお願いいたします。

全柔連発第 29-0104 号

平成 29 年 4 月 25 日

都道府県柔道連盟（協会）会長 各位

全日本柔道連盟広報委員会
医科学委員会
指導者養成委員会
重大事故総合対策委員会

「柔道事故ゼロ運動」の実施について

「柔道重大事故根絶月間：4 月 29 日～5 月 31 日」

平素より、委員会活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

全日本柔道連盟の標記四委員会では、連携して「柔道事故ゼロ（重大事故根絶）運動」を実施いたします。

この運動は5月から8月にかけて多発する頭部外傷、夏季の熱中症、頸椎の事故などを未然に防ぎ、安全で安心な柔道を実現することを目的としています。各団体が主催される大会や講習会等でも、できる限り多くの方に本運動をご周知いただきますようお願い申し上げます。

全柔連のホームページの「安全指導の資料」をご覧ください。「柔道の安全指導」「柔道事故ゼロを目指して（動画）」「道場掲示資料」「大外刈りの指導手順例」「柔道練習ステップ」「全柔連発信通知」などを見ることができます。

また、今後、SNSを活用して「柔道安全資料第四版（動画）」「著名柔道家の安全指導講話」などの情報もフェイスブック等で配信し、柔道事故ゼロの活動を実施いたします。

「怪我をしない、させない」ために下記の事項には特に留意してください。

1. 例年5月から8月にかけて頭部打撲による事故が集中しています。
2. 初心者、新入部員のために無理のない練習メニューを作成してください。
3. 毎回の練習に柔道に必要な体力を高める運動を取り入れてください。
4. 指導者、保護者、子どもたち全てが安全な練習法を共有してください。
5. 片足立ちで投げる技、組み手と逆方向に掛ける技は後回しにしてください。
6. 5月以降は夏日となる日もあるので熱中症にも十分留意してください。